

科 目 名	初級作文ⅠA							学 期	後 期
担当教員	鍛冶田、川上、永山	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的	全体構成を意識し、身近なテーマについて自身や自国のことを既習の語彙や文型を使用して書く技能を身に付ける。								
授業内容	構成をフローチャートやモデル文により理解し、学習者同士の話し合いを通してイメージを明確にしテーマに沿った文を書く。								
学習目標	既習の語彙や文型を的確に使用し、テーマに即した内容について400字程度でまとめ文を書くことができる。								
使用テキスト	やさしい作文（総合日本語のテキスト「みんなの日本語」に準拠したテキスト）								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
16	作文を書くための基礎として、平仮名や片仮名の正確な表記（書き順や形）を理解し、練習をする。	【事前】	平仮名、カタカナの予習プリント						
		【事後】	平仮名、片仮名プリントを反復練習						
16	ユニット1 自己紹介	【事前】	ユニット1 自己紹介のモデル文を読んでくる						
		【事後】	自己紹介文を書く						
16	ユニット2 私の部屋	【事前】	ユニット2 私の部屋のモデル文を読み、部屋の見取り図を書いてくる						
		【事後】	私の部屋の作文を書く						
16	「私の部屋」の発表	【事前】	私の部屋の発表の準備、練習						
		【事後】	作文・発表の自己評価						
16	ユニット3 私の国・町	【事前】	ユニット3 私の国・町のモデル文を読んで、母国の人口、面積、観光地などの写真を準備しておく						
		【事後】	私の国・町の作文						
17	「私の国・町」の発表	【事前】	私の国・町の発表の準備、練習						
		【事後】	作文・発表の自己評価						
17	ユニット4 私の家族	【事前】	ユニット4 私の家族のモデル文を読む。家族の写真などを準備しておく						
		【事後】	私の家族の作文						
17	「私の家族」の発表	【事前】	私の家族の発表の準備、練習						
		【事後】	作文・発表の自己評価						
17	ユニット5 週末	【事前】	ユニット5 週末のモデル文を読む						
		【事後】	週末の作文を書く						
17	ユニット6 はがき	【事前】	ユニット6 はがきのモデル文を読む						
		【事後】	はがきを書く						
18	ユニット7 プレゼント	【事前】	ユニット7 プレゼントのモデル文を読む						
		【事後】	プレゼントの作文を書く						
18	「プレゼント」の発表	【事前】	プレゼントの発表の準備、練習						
		【事後】	作文・発表の自己評価						
18	ユニット8 旅行	【事前】	ユニット8 旅行のモデル文を読む						
		【事後】	旅行の作文を書く						
18	テーマ作文	【事前】	テーマを考える						
		【事後】	テーマを決定し作文を書く						
18	テーマ作文の発表	【事前】	テーマ作文の発表準備、練習						
		【事後】	作文・発表の自己評価						
	評価項目/割合	評価内 容							
評価基準	1. 課 題 30 %	提出率、完成度							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率、授業態度（参加度、積極性）							
	3. テストその他 40 %	復習テスト							
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験、日本留学試験（記述）								

科目名	日本事情ⅠA						学期		前	期
担当教員	非常勤講師	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	日本に対する理解を深め、有意義な留学生生活を送るための一助とする。									
授業内容	平均的な日本人像と日本の地理について学習する。									
学習目標	日本で生活に必要な知識や技能を理解し、ルールやマナーを守れるようになる。日本の現代社会に関するいくつかの項目について理解し、答えることができるようになる。									
使用テキスト	日本総論！									
週数	授業計画						事前・事後の学習			
4	1課 新しい生活 ①異文化リカブの理解と現状 ②自分と関係する場所の住所 ③外出時の注意事項					【事前】	・1課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・住所や学校名など漢字で書く練習 ・日本での生活How to問題①			
5	2課 家の周り ①学校の周辺の物と生活の関わり ②ゴミに関するルールと捨て方 ③郵便物と生活の関わり					【事前】	・2課を読んでくる。・語彙調べ ・ゴミに関するものを持つてくる。			
						【事後】	・アパート・学校間にある物でわからない物の写真を撮ってくる。 ・ゴミ出しルールについて調べておく。			
6	3課 安全管理 ①交通ルールと道路標識 ②健康保険の役割と通院					【事前】	・3課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・道路標識の写真を撮ってくる。 ・日本での生活How to問題②			
7	4課 家 ①日本の家の特徴とその意味 ②訪問先でのマナー					【事前】	・4課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・家の特徴に関する問題			
8	5課 食事 ①様々な日本食 ②食べ方におけるマナー					【事前】	・5課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・日本における食事のマナー問題			
9	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」① ①日本に来てからの様々な疑問の提示 ②解決策					【事前】	・日本生活における疑問のリストアップ			
						【事後】	・プレゼンに使用する原稿、写真、資料の事前送信			
10	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」② ①プレゼンテーションのシナリオの検討 ②プレゼンテーションの練習					【事前】	・プレゼン原稿読み上げ練習			
						【事後】	・相互評価表の「感想欄」「今後の検討課題」についてまとめる。			
11	6課 アルバイト ①留学生のアルバイトに係る遵守規定 ②アルバイトを始めるために必要な書類等 ③履歴書の書き方					【事前】	・6課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・アルバイト注意事項チェックシートの記入 ・復習A（P26、27）			
12	7課 日本の国土 ①日本のイメージ ②日本の特徴					【事前】	・7課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・「日本という国」について感想文を書く。			
13	8課 ライフサイクル ①日本の行事 ②日本人の一生					【事前】	・8課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・「日本と私の国の違い」について作文を書く。			
14	9課 文化 ①日本の伝統文化 ②日本人のレジャー					【事前】	・9課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・「私の国の伝統文化」について作文を書く。			
15	10課 制度 ①日本国憲法 ②日本の行政（三権分立と選挙）					【事前】	・10課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・「私の国の政治・制度」について作文を書く。			
16	11課 経済と産業 ①日本経済と家計 ②日本の産業と現状					【事前】	・11課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・「私の国の産業の特色」について作文を書く。			
17	12課 歴史 ①日本の歴史 ②有名な歴史上の人物とエピソード					【事前】	・12課を読んでくる。 ・語彙調べ			
						【事後】	・「私の国の歴史」についてエピソードを一つ取り上げ、作文を書く。			
18	日本についてのまとめ ①課別のミニテスト ②日本についての感想発表					【事前】	・テスト対策（復習）			
						【事後】	・テストの両点検			
評価項目/割合		評 価 内 容								
評価基準	1. 課 題	30 %	課題や各種書類の提出状況							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他										

科 目 名	生活日本語 1A					学 期		前	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようにする。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、該活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	生活に必要なルールとマナー1日本語CanDo紹介 自己分析					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	自己分析（CanDo）を各自する		
2	生活に必要なルールとマナー2 目標設定（CanDo）					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	目標を設定する（CanDo）		
3	生活に必要なルールとマナー3地域活動紹介 1 目標確認（CanDo） 学習項目設定					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	学習項目の設定		
4	生活に必要なルールとマナー4 地域活動紹介2 学習項目チェック					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
5	生活に必要なルールとマナー5 地域を知る 1 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
6	生活に必要なルールとマナー6 地域を知る 2 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
7	生活に必要なルールとマナー7 地域を知る 3 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
8	生活に必要なルールとマナー8 地域を知る 4 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
9	生活に必要なルールとマナー9 地域を知る 5 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
10	将来をデザインする 1 地域で活動する 1 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
11	将来をデザインする 1 地域で活動する 2 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
12	将来をデザインする 2 地域で活動する 3 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
13	進路指導 1 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
14	進路指導 2 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
15	進路指導 3 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
評価項目/割合		評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題	30 %	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標設定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語ⅠA						学期		前	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。									
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。									
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。									
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
16	能力試験対策 1 15週の地域活動振り返り	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
16	能力試験対策 2 15週の地域活動振り返り	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
16	能力試験対策 3 15週の地域活動振り返り	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
16	能力試験対策 4 15週の地域活動まとめ	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
16	能力試験対策 5 15週の地域活動まとめ	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
17	能力試験対策 6 15週の地域活動まとめ	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
17	能力試験対策 7 15週の地域活動準備	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
17	能力試験対策 8 15週の地域活動準備	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
17	能力試験対策 9 15週の地域活動準備	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
17	将来をデザインする 1 地域で活動する 1 日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
18	将来をデザインする 2 地域で活動する 2 日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
18	将来をデザインする 3 地域で活動する 3 日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
18	進路指導 1 日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
18	進路指導 2 日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
18	進路指導 3 日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
評価項目/割合		評価内容								
評価基準	1. 課題	30 %	課題や各種書類の提出状況							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他										

科 目 名	総合日本語ⅡB							学 期	後 期
担当教員	山崎 真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8
学習目的	中上級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につけ、論理思考力、発信力を鍛える								
授業内容	中上級の文法、日本の文化や習慣を理解するための必要な表現を学ぶ。 プレゼンテーション								
学習目標	中上級文法・中上級表現を理解する N3合格								
使用テキスト	東京大学教養学部のアカデミック・ジャパニーズ J-PEAK 中級								
週数						事前・事後の学習			
1	Unit 1 食べ物・飲み物の歴史	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
2	Unit 1 食べ物・飲み物の歴史	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
3	Unit 2 田舎に住むか・都会に住むか	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
4	Unit 2 田舎に住むか・都会に住むか	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
5	復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	日本語能力試験問題						
		【事後】	日本語能力試験問題						
6	Unit 4 日本各地の魅力	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
7	Unit 4 日本各地の魅力	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
8	Unit 5 新しい技術の影響	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
9	Unit 5 新しい技術の影響	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
10	復習テスト日本語能力試験対策	【事前】	日本語能力試験問題						
		【事後】	日本語能力試験問題						
11	Unit 6 やる気について	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
12	Unit 6 やる気について	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
13	Unit 8 生き物を守ろう	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
14	Unit 8 生き物を守ろう	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
15	プレゼンテーション	【事前】	プレゼンテーションの練習						
		【事後】	プレゼンテーションの自己評価						
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評価基準	1. 課題 30 %		提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業中の態度(参加度 積極性)						
	3. テストその他 40 %		単元復習テスト プレゼンテーション						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	日本語能力試験								

日本語学科			学科	2年課程				2		年 1組
科 目 名	聴解ⅡA							学期	前	期
担当教員	非常勤講師	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4	
学習目的	既習の文法や語彙を確実に聞き取り、日常生活に応用できる総合的な聴解力と運用力を養う。									
授業内容	授業冒頭でキーとなる既習文法をまず復習し、その後問題文(基礎練習・会話文)を聴く。また、適宜能力試験模擬問題も聴く。									
学習目標	様々な聞き取り行動における運用能力を高める。最終的には日本語能力試験N3の合格を目指す。									
使用テキスト	新中級毎日の聞き取り50日上・下 JLPT聴解N3ポイント&ブラクティス パターン別徹底ドリルN3									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	今期授業についてのオリエンテーション 毎日聞き取り1課 ポイント&ブラクティス課題理解問題の解説と練習					【事前】				
						【事後】				
2	毎日の聞き取り2課 ポイント&ブラクティス発話表現問題の解説と練習					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
3	毎日の聞き取り3課 ポイント&ブラクティスポイント理解の問題解説と練習					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
4	毎日の聞き取り4課 ポイント&ブラクティス発話表現の解説と練習					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
5	毎日の聞き取り5課 ポイント&ブラクティス概要理解の問題。解説と練習					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
6	毎日の聞き取り6課 ポイント&ブラクティス即時応答の解説と練習1回目					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
7	毎日の聞き取り7課 ポイント&ブラクティス即時応答の解説と練習2回目					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
8	毎日の聞き取り8課 ポイント&ブラクティス発話表現問題の解説と練習					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
9	毎日の聞き取り9課 ポイント&ブラクティス概要理解問題の解説と練習					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
10	毎日の聞き取り10課 ポイント&ブラクティス総合練習					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
11	毎日の聞き取り11課 ポイント&ブラクティス模擬試験					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
12	毎日の聞き取り12課 徹底ドリルN3 課題理解					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
13	毎日の聞き取り13課 徹底ドリルN3ポイント理解					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
14	毎日の聞き取り14課 徹底ドリルN3 概要理解					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
15	毎日の聞き取り15課 徹底ドリルN3 発話表現					【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
						【事後】	スクリプトを流のように読めるようにする			
	評価項目/割合					評 価 内 容				
評価基準	1. 課 題	30 %	提出状況、完成度、ていねいさ							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40 %	定期テストの結果							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他	日本語能力試験(7月、12月)、日本留学試験(6月、11月)									

		日本語		学科		2年課程		2		年 1組	
科 目 名		聴解ⅡB						学期		後 期	
担当教員		非常勤講師		科目区分 専門		授業方法 講義		履修分類 必修		単位数 4	
学習目的		日本語能力試験の聴解問題対策、進学後の学校生活の中で様々な聞き取りに対応する									
授業内容		分野別の語彙を徹底的に習得し、能力試験の最新の出題傾向に対応した練習を行う									
学習目標		能力試験の聴解を身に着け、12月の能力試験に合格する。									
使用テキスト		毎日の聞き取り中上級・徹底ドリルN2・留学生のためのアカデミックジャパニーズ聴解中級									
週数		授業計画						事前・事後の学習			
1		今後の講義についてのオリエンテーリング アカデミック1課 毎日の聞き取り1課 徹底ドリルN2						【事前】	スクリプトを流のように読めるようにする		
								【事後】			
2		アカデミック2課 毎日の聞き取り2課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
3		アカデミック3課 毎日の聞き取り3課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
4		アカデミック4課 毎日の聞き取り4課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
5		アカデミック5課 毎日の聞き取り5課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
6		アカデミック6課 毎日の聞き取り6課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
7		アカデミック7課 毎日の聞き取り7課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
8		アカデミック8課 毎日の聞き取り8課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
9		アカデミック9課 毎日の聞き取り9課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
10		アカデミック10課 毎日の聞き取り10課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
11		アカデミック11課 毎日の聞き取り11課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
12		アカデミック12課 毎日の聞き取り12課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
13		アカデミック13課 毎日の聞き取り13課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
14		アカデミック14課 毎日の聞き取り14課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
15		アカデミック15課 毎日の聞き取り15課 今学期のまとめ						【事前】	前回の復習、新出語の調べ		
								【事後】			
		評価項目/割合				評 価 内 容					
評価基準		1. 課 題		30 %		予習(新出語彙の意味を調べる)をしてあるか。スクリプト音読の完成度					
		2. 授業姿勢		30 %		出席率、授業中の態度(積極性、参加度)、忘れ物の有無					
		3. テストその他		40 %		各終了後の復習テスト、留学試験結果、能力試験結果					
		課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検 定・課外 授業実 施予定・ その他		日本留学試験(6月、11月)、日本語能力試験(7月、12月)									

科 目 名		読解ⅡB						学 期		前 期	
担当教員		山崎真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4	
学習目的		いろいろな読み物を通して、速く正解に読み取る力を身につける。日本社会についての知識を得るだけでなく、社会的なテーマについて自ら考えていく力を身につける									
授業内容		読解のための技術を学ぶ									
学習目標		長文になれる N3読解がわかる									
使用テキスト		留学生の日本語読解編									
週数		授業計画						事前・事後の学習			
1	第1課							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習		
2	第2課							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習		
3	第3課							【事前】	単語練習		
								【事後】	日本語能力試験問題		
4	第1課～第3課復習テスト 日本語能力試験対策							【事前】	第1課～第3課復習		
								【事後】	日本語能力試験問題		
5	第4課							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習		
6	第5課							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習		
7	第6課							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習		
8	第4課～第6課復習テスト 日本語能力試験対策							【事前】	第4課～第6課復習		
								【事後】	日本語能力試験問題		
9	第7課							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習		
10	第8課							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習		
11	第9課							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習		
12	第7課～第9課復習テスト 日本語能力試験対策							【事前】	第7課～第9課 復習		
								【事後】	日本語能力試験問題		
13	第10課 プレゼンテーションの準備							【事前】	単語練習		
								【事後】	音読練習 プレゼンテーションの準備		
14	第11課 プレゼンテーションの準備							【事前】	単語練習 プレゼンテーションの準備		
								【事後】	音読練習 プレゼンテーションの練習		
15	第10課～第11課復習テスト プレゼンテーション							【事前】	第10課～第11課 復習 プレゼンテーションの練習		
								【事後】	プレゼンテーションの振り返り		
		評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 30 %		提出状況 完成度 ていねいさ								
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 授業中の態度(参加度 積極性)								
	3. テストその他 40 %		単元復習テスト								
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験										

科 目 名	会話Ⅱ A						学 期	前 期	
担当教員	非常勤講師	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	実際のコミュニケーション場面で「できる」ことを増やす。異なる文化を理解し尊重する姿勢を培う。								
授業内容	具体的な文脈や場面と結びつけながら、コミュニケーション達成に必要な知識・能力を学習する。								
学習目標	談話構成を考えながら、自分の考えや意見を述べることができる。場面や人間関係に合わせた適切なやりとりをすることができる。								
使用テキスト	まるごと 日本のことばと文化 中級1								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	今後の講義についてのオリエンテーリング トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
2	トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
3	トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
4	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
5	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
6	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
7	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
8	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
9	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
10	復習・テスト	【事前】	トピック1-3復習						
		【事後】	トピック1-3復習						
11	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
12	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
13	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
14	トピック5	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
15	トピック5	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 30 %	提出率 丁寧さ 完成度							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 参加度 積極性							
	3. テストその他 40 %	小テスト 単元テスト まとめテスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験・大学、専門学校の受験(面接)								

科 目 名	会話ⅡB						学 期	後 期	
担当教員	非常勤講師	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	実際のコミュニケーション場面で「できる」ことを増やす。異なる文化を理解し尊重する姿勢を培う。								
授業内容	具体的な文脈や場面と結びつけながら、コミュニケーション達成に必要な知識・能力を学習する。								
学習目標	談話構成を考えながら、自分の考えや意見を述べることができる。場面や人間関係に合わせた適切なやりとりをすることができる。								
使用テキスト	まるごと 日本のことばと文化 中級1								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	トピック5	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
2	トピック6	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
3	トピック6	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
4	トピック6	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
5	復習・テスト	【事前】	トピック4-6復習						
		【事後】	トピック4-6復習						
6	トピック7	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
7	トピック7	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
8	トピック7	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
9	トピック8	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
10	トピック8	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
11	トピック8	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
12	トピック9	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
13	トピック9	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
14	トピック9	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
15	復習・テスト	【事前】	トピック7-9復習						
		【事後】	トピック7-9復習						
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評価基準	1. 課 題 30 %		提出率 丁寧さ 完成度						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率 参加度 積極性						
	3. テストその他 40 %		小テスト 単元テスト まとめテスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験・大学、専門学校の受験(面接)								

科 目 名	能力試験対策ⅡA							学 期	前	期
担当教員	非常勤講師	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	N2、N3、N4取得									
授業内容	試験問題演習									
学習目標	各自目標級の言語知識(文字・語彙・文法・読解)・聴解スコアを70%まで取れる									
使用テキスト	日本語能力試験対策問題集									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	今後の講義についてのオリエンテーリング 問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
2	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
3	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
4	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
5	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
6	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
7	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
8	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
9	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
10	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
11	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
12	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
13	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
14	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
15	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
	評価項目/割合	評 価 内 容								
評価基準	1. 課題 30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ								
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無								
	3. テストその他 40 %	小テスト、能力試験成績								
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)									

科 目 名	能力試験対策ⅡB							学 期	後 期
担当教員	非常勤講師	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	N2、N3、N4取得								
授業内容	試験問題演習								
学習目標	各自目標級の言語知識(文字・語彙・文法・読解)・聴解スコアを70%まで取れる								
使用テキスト	日本語能力試験対策問題集								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
2	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
3	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
4	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
5	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
6	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
7	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
8	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
9	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
10	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
11	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
12	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
13	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
14	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
15	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無							
	3. テストその他 40 %	小テスト、能力試験成績							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)								

科 目 名	漢字トレーニングⅡA							学 期	前 期	
担当教員	蒨 暁東		科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字1000字をマスター、日本語の理解を促進する。									
授業内容	プリント使用。練習問題を中心に毎回80の漢字を覚える。									
学習目標	基礎漢字1000字の読み書きを覚える。									
使用テキスト	なし									
週数	授業計画						事前・事後の学習			
1	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
2	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
3	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
4	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
5	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
6	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
7	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
8	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
9	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
10	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
11	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
12	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
13	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
14	確認テスト80個の漢字マスター						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直しとテスト準備		
15	総復習期末テスト						【事前】	テスト準備		
							【事後】	テスト見直し		
	評価項目/割合			評 価 内 容						
評価基準	1. 課 題 30 %			課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢 30 %			出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他 40 %			学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他										

科 目 名	実践日本語ⅡA							学 期	前	期
担当教員	川上 あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
授業目的	N2レベル突破、学校認定の学校への進学実現、地域貢献活動の目標達成、									
授業内容	N2レベル突破のための日本語学習、進学指導、地域貢献活動									
授業目標	N2レベル以上合格、学校認定の学校への進学、地域貢献活動の目標にむけた活動実現									
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	基礎日本語カテスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習							
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる							
2	基礎日本語カテスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習							
		【事後】	自己分析シートを書いてくる							
3	SDGsと地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs事前調べ							
		【事後】	自己分析シートを完成させる							
4	地域貢献活動1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入							
		【事後】	評価表完成							
5	地域貢献活動2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成							
		【事後】	目標シート記入							
6	地域貢献活動3 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
7	地域貢献活動4 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
8	地域貢献活動5 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
9	地域貢献活動6 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
10	地域貢献活動7 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
11	地域貢献活動8 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
12	地域貢献活動9 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
13	地域貢献活動10 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
14	地域貢献活動11 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
15	地域貢献活動12 日本語基礎カテスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備							
		【事後】	チェック表の完成							
	評価項目/割合	評 価 内 容								
評価基準	1. 課 題 30%	提出率、ていねい度、完成度								
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性。参加度）、忘れ物の有無								
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出								
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他										

